

トンボ池におけるこれまでの取り組み

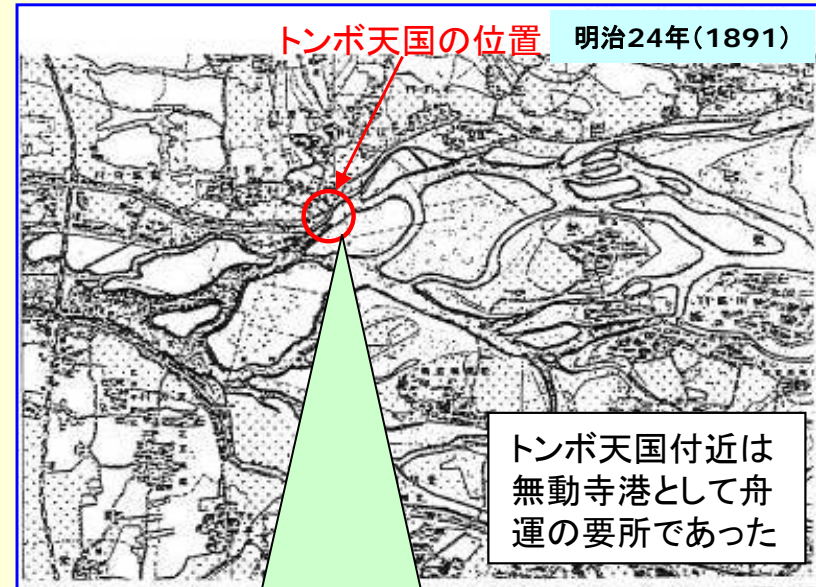
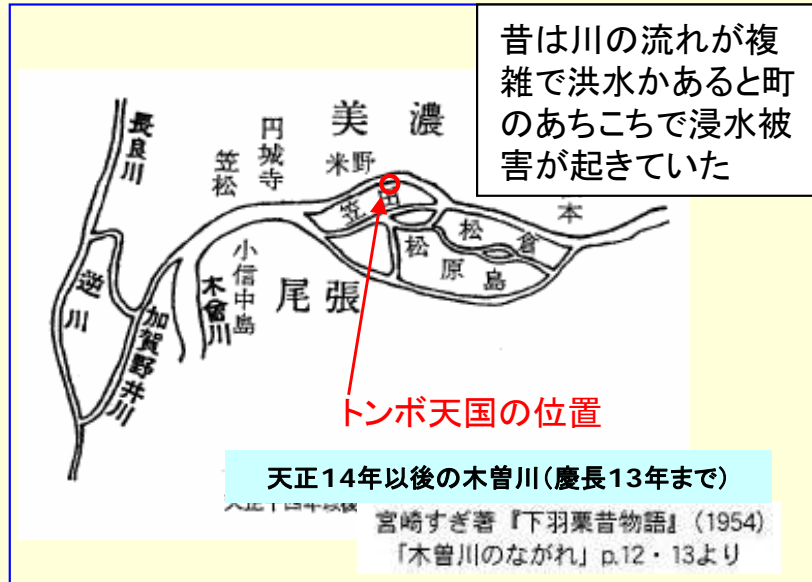


平成25年2月20日



1. 工事に到るまで ~なぜトンボ池で工事をするの?~

●トンボ池は昔は川の流れの一部で、川みながとがあり、舟も出入りしていました!



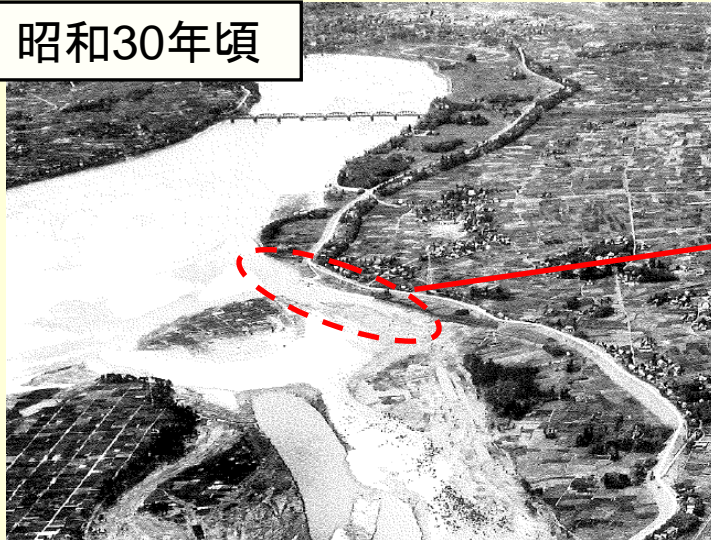
土木遺産となった「聖牛」は、治水(浸水被害防止)のために大正13年~昭和13年に設置されました。



1. 工事に到るまで ~なぜトンボ池で工事をするの?~

●国土交通省(旧建設省)が川を作り直して、トンボ池(河跡湖)ができました!
水がキレイでみんなが泳いでいたし、トンボもたくさんいました!

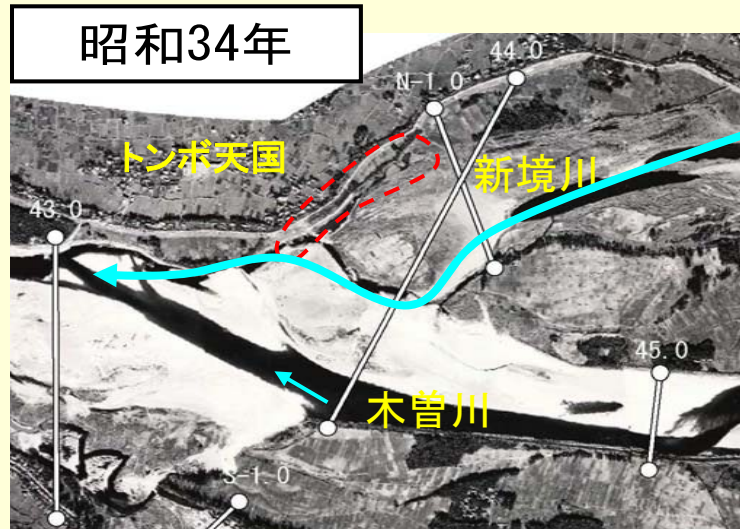
昭和30年頃



洪水から守るため、聖牛は
がんばっています!



昭和34年



でも・・・

池の水の高さが低下し、竹がいっぱい生え、水が汚れてしまい、
だんだんトンボにとってすみやすい環境でなくなってきました。

水がなくなって、
ヤゴが住めない



水が濁って、
ヤゴが息苦しい

竹がいっぱい生えてトンボの
えさが少なくなった



「トンボ池を何とかしてほしい！」
という地元の声が高まりました。

2. トンボ池等湿地環境再生検討会の概要

トンボ池等湿地環境再生検討会

これまでに5回の検討会を開催し、トンボ池の問題、どうしたらよくなるか、調査した結果の確認などを話し合いました。

- 第1回 平成21年6月22日
- 第2回 平成21年10月20日
- 第3回 平成22年10月5日
- 第4回 平成23年10月6日
- 第5回 平成24年10月15日

竹をどうにか
しましょう！

トンボがたくさん飛ぶ
トンボ池にしたい！



昆虫・植物・魚の専門家、地域の代表、行政機関(国土交通省、笠松町)、が集まりました。

水草を増やそう！

小学校のフールの
ヤゴを救出しよう！

●課題をふまえ、どうしたら良くなるか考え、**対策を実行しました！**

課題

- ・底泥の堆積による水生植物の減少
- ・著しい嫌気化による水質の悪化
- ・冬の干上がり、砂礫底の減少
- ・竹の密生による餌場の草地が減少
- ・ヤゴを捕食する外来魚等の侵入

竹の伐採
などの対策
底泥の除去

対策前

対策後



泥まみれになっ
て外来魚も駆
除しました！

3. 工事の概要

● **多くの人、多くの重機**が働いてトンボ池を整備しました！

働く機械

根こそぎ竹を
取ります！



トンボ池に濁った
水をできるだけ
入れないように
工夫しないと！



泥の吸い取り
なら僕にまか
せて！



●対策した効果を確認するため、生き物やそのすみかを調査しました！

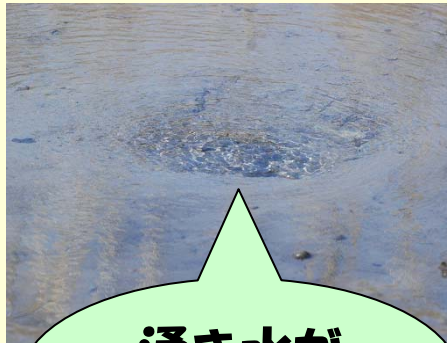
水質は良くなったかな？



水の中の水草も探すよ



隠れているトンボも
見つけるよ



湧き水が復活！



チョウトンボ



ネアカヨシヤンマ



イヌタヌキモ

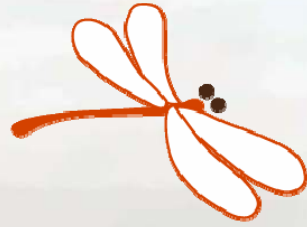
環境省レッドデータ
ブックの準絶滅危惧

●その結果、対策した効果が徐々に出てきた事がわかりました！

●トンボのためだけでなく、
たくさんの方が集い、憩う水辺になるような整備をしました！



トンボ池を望む見晴らし台



水辺に親しむ空間

トンボのモニュメント



トンボ池に近づける場所



みんなが集う広場



4. 地元・町民団体・笠松町・専門家による連携の取り組み

●トンボ池を守り・育てる活動に協力いただき、ありがとうございます！



親子探検隊で
環境学習です



ヤゴちゃん
大きくなってね！

「トンボ池を守る会」のみなさん、お疲れ様です！

竹伐採は
暑いな！



「下羽栗小学校」のみなさん、
いつもありがとうございます！

これからもトンボ池を
よろしくお願いします！

トンボ池は地元のみなさまに支えられています！